

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	ミネベアミツミ株式会社					
代表者名	氏名	貝沼由久	役職名	代表取締役 会長		
主たる事務所の所在地	長野県北佐久郡御代田町御代田4106-73					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	25 はん用機械器具製造業				
主たる事業の概要	玉軸受・ころ軸受製造業					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	4,131	4,048	3,903	4,024	4,045
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	7,598	7,446	7,175	7,395	7,433
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0	0	0
自動車の台数	台	15		15	15	24
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	32				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2019	年度
------	------	----

計画期間	2020	年度～	2022	年度
------	------	-----	------	----

報告対象年度	2022	年度
--------	------	----

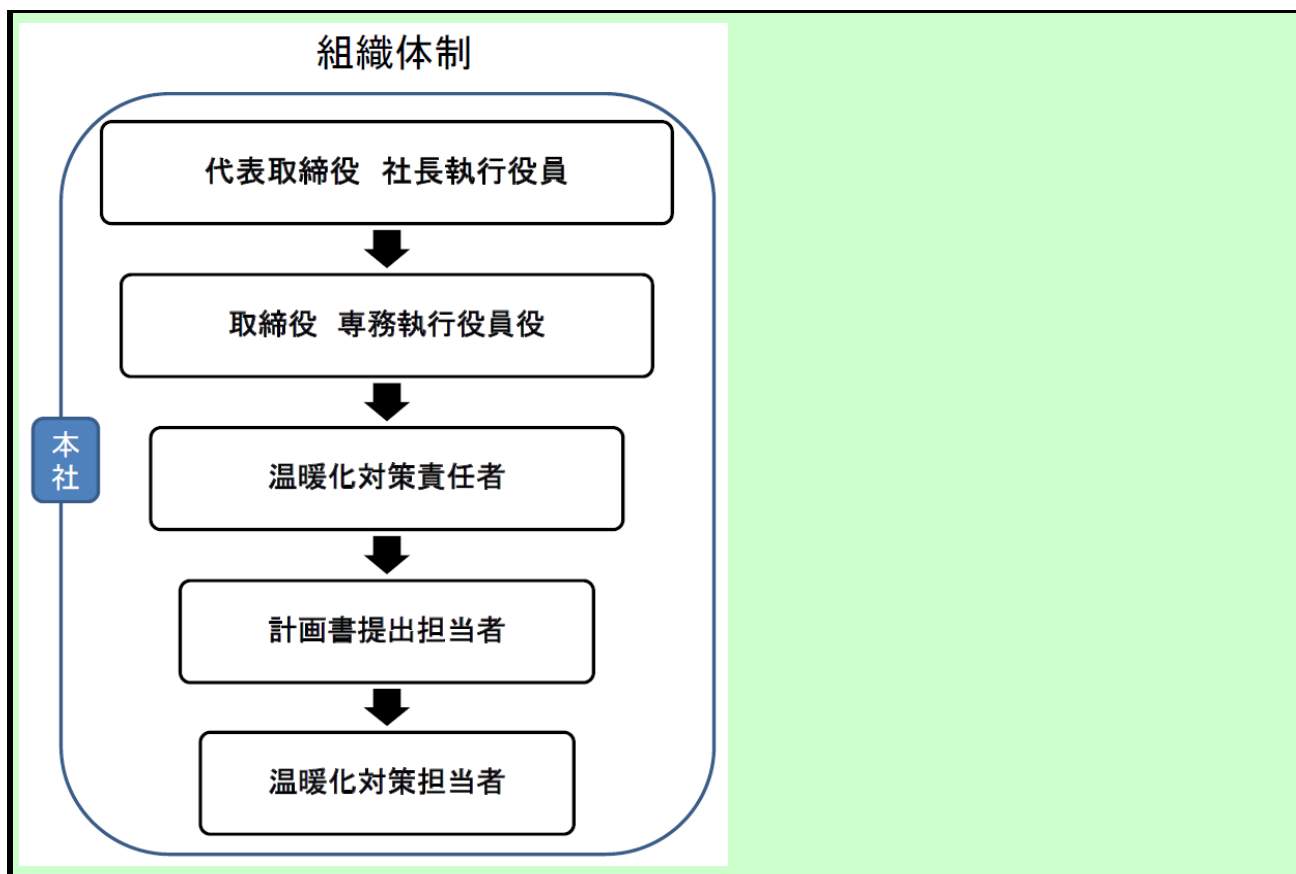
3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	長野県北佐久郡御代田町御代田 ミネベアミツミ株式会社 軽井沢工場 施設部 連絡先：0267-31-1679 閲覧時間：午前8時半～午後4時半迄
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

環境マネジメント規定より目標を定め、四半期ごとの実績を検証し管理する。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

環境マネジメント会議を年4回実施

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	7,598	t-CO ₂	延床面積	347.53	単位	百㎡
2019年度	調整後排出量	7,598	t-CO ₂	基準原単位	21.86	t-CO ₂ /	百㎡
目標年度	目標排出量	7,446	t-CO ₂	目標原単位	21.42	t-CO ₂ /	百㎡
2022年度	目標削減率	2.00	%	目標削減率	2.00	%	
目標設定に関する説明	環境目標として2019年度の排出量を基準年度とし、3年後の2022年度までに2.0%以上の削減目標を設定している為。						
第一年度	排出量	7,175	t-CO ₂	延床面積	347.53	単位	百㎡
	削減率	5.56	%	原単位	20.65	t-CO ₂ /	百㎡
2020年度	調整後排出量	7,175	t-CO ₂	原単位削減率	5.53	%	
	削減率	5.56	%				
排出量等の増減理由	新型コロナウイルスの影響で生産量が3割程度減少したが、換気の為扉を常時解放していた事で空調負荷が増加した為、CO2排出量の減少が同程度までは実現出来なかった。						
第二年度	排出量	7,395	t-CO ₂	延床面積	347.53	単位	百㎡
	削減率	2.67	%	原単位	21.28	t-CO ₂ /	百㎡
2021年度	調整後排出量	7,395	t-CO ₂	原単位削減率	2.65	%	
	削減率	2.67	%				
排出量等の増減理由	2021年度は2020年度より生産金額で3割ほど増加したが、CO2排出量の増加は3.1%の増加に抑えることが出来た。						
第三年度	排出量	7,433	t-CO ₂	延床面積	455.63	単位	百㎡
	削減率	2.17	t-CO ₂	原単位	16.31	t-CO ₂ /	百㎡
2022年度	調整後排出量	7,433	t-CO ₂	原単位削減率	25.38	%	
	削減率	2.17	%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由	排出量が前年度より0.5%程上昇している。新型コロナウイルス終息に伴い生産が増えたことや、換気による空調負荷が要因と考えられる。(生産金額が前年度比113%) 原単位削減率が上がっているのは、テクノロジーセンターが竣工し延床面積が増えたことによるもの。 総合的には2019年度の削減目標である2%減を超えることができた。						

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位	
2019年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	32	t-CO ₂			単位	
2019年度				基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分 番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	310200	熱源設備運転管理	2020～ 2021	30	2020～ 2022	30
2	エネ起	380752	LED照明ランプへの更新	2020～ 2021	60	2020～ 2022	60
3	エネ起	360703	コンプレッサーの運転管理	2020～ 2021	30	2020～ 2022	30
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光発電設備の導入	KW	3.3	0	3.3	3.3	3.3

様式1号
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上	1	7,598	1	7,175	1	7,395	1	7,433
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満								
合計	1	7,598	1	7,175	1	7,395	1	7,433

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂	0	0	0	
CH ₄	0	0	0	
N ₂ O	0	0	0	
HFC	0	0	0	
PFC	0	0	0	
SF ₆	0	0	0	
NF ₃	0	0	0	
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	1	1	1	1
電気自動車	0	0	0	0
燃料電池自動車	0	0	0	0
クリーンディーゼル自動車	0	0	0	0
その他 (ハイブリッド等)	1	1	1	1
合計	2	2	2	2
自動車総数	15	15	15	24
次世代車導入割合	13.3	13.3	13.3	8.3

様式1号
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	工場周辺の公共交通機関は多くないが、利用出来る従業員は利用している。
自転車の利用促進	利用出来る従業員は利用している。
来客者の交通対策	特になし。
物流の合理化	独自の集配システムを導入し搬送頻度の低減、環境保護を目的に梱包・包装等の簡素化を図っている

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		実施年度
	実施内容		
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input checked="" type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		2004年
	名称	ISO14001:2015	
<input checked="" type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		2020年
<input checked="" type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		2022年
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input type="checkbox"/> その他			

1.5 自由記載欄